

HPインテリジェント モジュラー パワー ディストリビューション ユニット

インストラクション
インストラクション



Translated instructions

For translated instructions, see the documentation provided on the HP website (http://www.hp.com/support/IMPDU_Manuals).

Traductions des présentes instructions

Les versions traduites des présentes instructions sont disponibles dans un des documents fournis sur la page d'assistance technique spécifique au produit sur le site Web HP (http://www.hp.com/support/IMPDU_Manuals).

Übersetzungen dieser Anweisungen

Übersetzte Versionen dieser Anweisungen sind in einem der Dokumente verfügbar, die auf der produktspezifischen Support-Seite der HP Website (http://www.hp.com/support/IMPDU_Manuals) angeboten werden.

Traduzioni di queste istruzioni

Le versioni tradotte di queste istruzioni sono disponibili in uno dei documenti forniti nella pagina di supporto specifica del prodotto del sito Web HP (http://www.hp.com/support/IMPDU_Manuals).

Traducción de estas instrucciones

Existen versiones traducidas de estas instrucciones disponibles en la documentación proporcionada en la página de soporte del producto específico del sitio web de HP (http://www.hp.com/support/IMPDU_Manuals).

翻訳版インストラクション

翻訳版のインストラクションについては、HPのWebサイト http://www.hp.com/support/IMPDU_Manuals（英語）で提供されるマニュアルを参照してください。

© Copyright 2009, 2010 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

MicrosoftおよびWindowsは、Microsoft Corporationの米国における登録商標です。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

安全に使用していただくために

▲ Important Safety Information

Before installation, read *Important Safety Information* on the Documentation CD.
قيل التثبيت، اقرأ معلومات هامة حول السلامة على القرص المضغوط Documentation CD.
Pred instalaci si prečítajte príručku *Dôležité bezpečnostní informace* na disku CD.
安装之前，请阅读文档 CD 上的 **重要安全信息**。
安裝前，請閱讀說明文件光碟上的「**重要的安全性資訊**」。
Les dokumentet Vigtige sikkerhedsoplysninger på dokumentations-cd'en, før produktet installeres.
Lesen Sie vor der Installation die *Sicherheitshinweise* auf der Documentation CD.
Enne installimist vi dokumentatsiooni CD-lt peatükki „*Tähtis ohutusteave*“.
Antes de la instalación, lea la sección *Información de seguridad importante* del CD Documentación.
Avant l'installation, lisez les *Informations importantes relatives à la sécurité* CD Documentation.
Πριν την εγκατάσταση, διαβάστε *Σημαντικές πληροφορίες ασφαλείας* στο CD Documentation.
לפני ההתקנה, קרא את המידע הבטיחותי החשוב שב-Documentation CD.
Prijie ugradnje, pročítajte *Važne sigurnosne informacije* na dokumentacijskom CD-u.
Prima dell'installazione, leggere sul CD le *Informazioni importanti sulla sicurezza*.
インストール前に、Documentation CDの「安全に使用していただくために」をお読みください。
설치하기 전에 Documentation CD의 주요 안전 수칙을 읽으십시오.
Pirms instalācijas, izlasiet drošības informāciju dokumentācijas CD.
Prieš diegdami perskaitykite *Svarbią saugos informaciją* dokumentacijos CD.
Telepítés előtt olvassa el a dokumentációs CD *Fontos biztonsági tudnivalók* dokumentumát.
lees de *Belangrijke veiligheidsinformatie* op de documentatie-cd voordat u de installatie uitvoert.
Läs dokumentet *Viktig säkerhetsinformation* på dokumentations-cd:n innan du installerar denna produkt.
Yüklemeden önce, Documentation CD'sindeki *Önemli Güvenlik Bilgileri*'ni okuyun.
Перед установкою прочитайте *Важливі відомості з безпеки* на CD документації.

注：HPインテリジェント モジュラー パワー ディストリビューション ユニット (imPDU) は、ラックに搭載されたり類似の方法でコンピューター ルームにおいて使用されたりする情報技術機器 (ITE) とともに使用することのみを目的とする製品です。一部のキットには、エクステンション バーが付属しています。これらのエクステンション バーは、Compaq/HPモジュラー パワー ディストリビューション コントロール ユニットおよびHPのUPS (無停電電源装置) とともに使用するように設計されています。エクステンション バーは、他の電源とともに使用することもできますが、この場合には、電源が20Aを超えない分岐回路過電流保護機能を備えている必要があります。



警告：感電を防止するために、製品のカバーは取り外さないでください。このユニットの内部には、使用場所で保守可能な部品やユーザーが保守可能な部品は含まれていません。



警告：高電圧による感電の危険があります。オプションの取り付け、この製品の定期点検および保守については、AC電源製品の取り扱い手順、注意事項、および危険性を熟知している専門の担当者が行ってください。

複数のハードウェア コンポーネントを電源に接続する場合は、次の安全上の注意事項を守ってください。



警告：けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

- 入力電源コードは、簡単に手の届くところにある装置付近のアース付きコンセントに接続してください。
- HPインテリジェント モジュラー パワー ディストリビューション ユニット (imPDU) に接続する負荷製品については、imPDUに供給されているライン電圧に合わせて調整されているか、そのライン電圧で動作可能であることを確認してください。電圧を確認しないと、装置に重大な損傷が発生することがあります。
- imPDUの定格負荷を超えないようにしてください。各出力に接続されるすべての装置の定格入力電流の合計は、imPDUに記載されている出力定格の合計を超えてはなりません。



警告：漏れ電流に対する注意が必要です。電源を接続する前に、必ずアースを接続してください。電源製品を使用して、複数の情報機器の入力電源を1つにまとめると漏れ電流が多少増加する場合があります。システム全体の漏れ電流が3.5mAを超える場合は、以下の注意事項を守ってください。

- この製品では、取り外し可能な電源コードを絶対に使用しないでください。
- 入力電源コードは、電源製品にしっかりと接続し、家庭用ではなく、正しくアース接続された産業用の電源プラグを使用して、主AC電源に接続してください。
- 接地電流の漏れ電流の総量が、正常な動作で回線当り入力電流の5%を超える場合は、システムの負荷を複数の電源コード接続に振り分けてください。

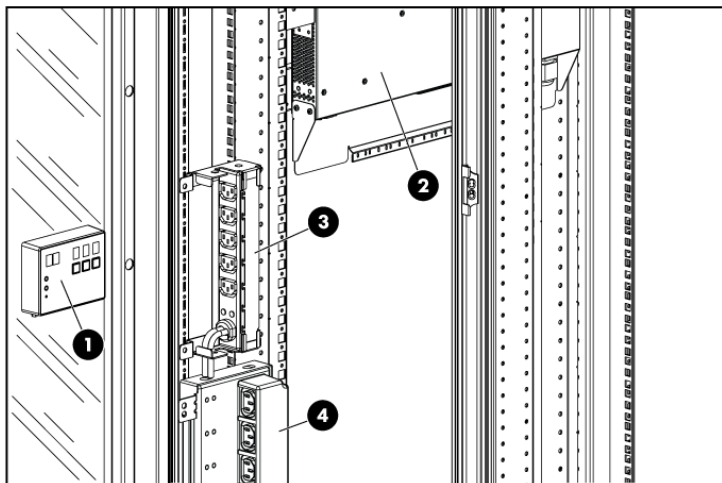
概要

以下の取り付け手順は、資格のある担当者によるHPインテリジェントモジュラー パワー ディストリビューション ユニット (imPDU) の取り付けを支援するために示されます。本書で取り扱われている各項目について詳しくは、HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp/manual>にある『HPインテリジェント モジュラー パワー ディストリビューション ユニット ユーザー ガイド』を参照してください。

単相imPDUの入力電圧は、200~240VACです。

三相imPDUの入力電圧は、200~240VACまたは380~415VAC(モデルによって異なる)です。

imPDUの各部

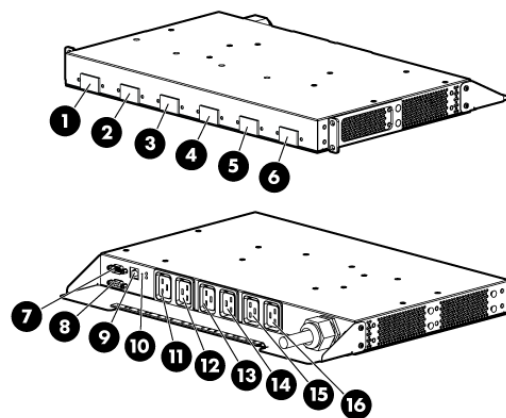


番号	説明
1	ディスプレイ ユニット
2	コントロール ユニット
3	エクステンション バー
4	インテリジェント エクステンション バー

コントロール ユニットの特長

- 0Uまたは1U構成で柔軟に設置できるので、ラック スペースを最大限に活用できます（設置には追加の部品を必要としません）。
- 過電流および短絡に対する保護を、出力ごとに提供します（UL-489認定回路ブレーカー）。
- エクステンション バー、インテリジェント エクステンション バー、またはその他のIEC-320 C20プラグ互換装置に電力を供給するIEC-320 C19コンセントを備えています。
- 過負荷回路を簡単に見分けてリセットすることができ（回路ブレーカーがOFFの位置になります）、ダウン時間を最小限に抑えることができます。
- 電源コード固定用ブラケットが付属しています。
- 誤って電源を切断することを防止する埋め込み式のハンドルを備えています。

コントロール ユニットの各部



番号	説明
1	ロード セグメント1の回路ブレーカー
2	ロード セグメント2の回路ブレーカー
3	ロード セグメント3の回路ブレーカー
4	ロード セグメント4の回路ブレーカー
5	ロード セグメント5の回路ブレーカー
6	ロード セグメント6の回路ブレーカー
7	追加のimPDU接続用のシリアル コネクタ
8	ディスプレイ ユニット接続用のシリアル コネクタ
9	ネットワーク コネクタ
10	リセット ボタン*
11	負荷装置の電源供給用またはエクステンション バー接続用のIEC-320 C19コンセント（ロード セグメント6）
12	負荷装置の電源供給用またはエクステンション バー接続用のIEC-320 C19コンセント（ロード セグメント5）
13	負荷装置の電源供給用またはエクステンション バー接続用のIEC-320 C19コンセント（ロード セグメント4）
14	負荷装置の電源供給用またはエクステンション バー接続用のIEC-320 C19コンセント（ロード セグメント3）
15	負荷装置の電源供給用またはエクステンション バー接続用のIEC-320 C19コンセント（ロード セグメント2）
16	負荷装置の電源供給用またはエクステンション バー接続用のIEC-320 C19コンセント（ロード セグメント1）

*リセット ボタンを押しても、コンセントへの電力供給は維持されます。コンポーネントのリセット時には、わずかな時間だけ管理機能が失われます。

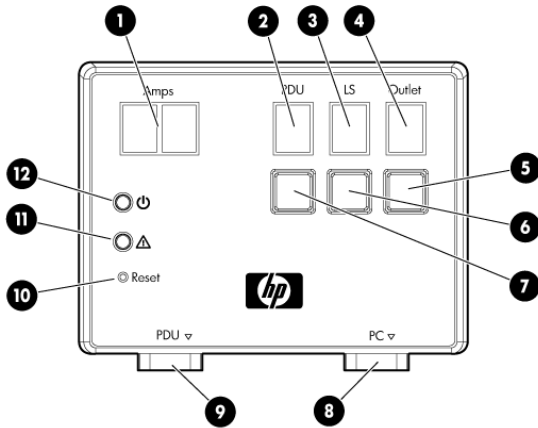
ディスプレイ ユニットの特長

- 各imPDU、ロード セグメント/エクステンション バー、またはインテリジェント エクステンション バー コンセントの電流を示す2桁のLEDディスプレイを備えています（10分の1の値で表示します）。
- 値をスクロールするための3つのスクロール ボタンを備えています。

- 2つのインジケータLEDによって電源の状態とアラームが示されます。
- 1つの外部LEDによって正常に動作していることが示されます。

正常な状態のときには、imPDUコンポーネントのすべてのLEDが緑色で点灯します。エクステンション バーの青色のLEDが点灯することにより、ディスプレイ ユニットに表示されている電流に対応するコンポーネントが示されます。

ディスプレイ ユニットの各部



番号	説明
1	ロード セグメント/エクステンション バーおよびインテリジェント エクステンション バー コンセントの電流を示すLED数値ディスプレイ
2	PDU電流を選択するためのLED数値ディスプレイ（ディスプレイはPDU電流に対応）
3	ロード セグメント/エクステンション バー電流を選択するためのLED数値ディスプレイ（ディスプレイはロードセグメント/エクステンション バー電流に対応）
4	インテリジェント エクステンション バー コンセント電流を選択するためのLED数値ディスプレイ（ディスプレイはインテリジェント エクステンション バー コンセント電流に対応）
5	インテリジェント エクステンション バー コンセント電流を選択するためのディスプレイ（Outlet）のスクロール ボタン
6	ロード セグメント/エクステンション バー電流を選択するためのディスプレイ（Ext Bar）のスクロール ボタン
7	PDU電流を選択するためのディスプレイ（PDU）のスクロール ボタン
8	ホスト コンピューター接続用のシリアル ポート
9	コントロール ユニット接続用のシリアル ポート
10	リセット ボタン*
11	アラームLED
12	電源LED

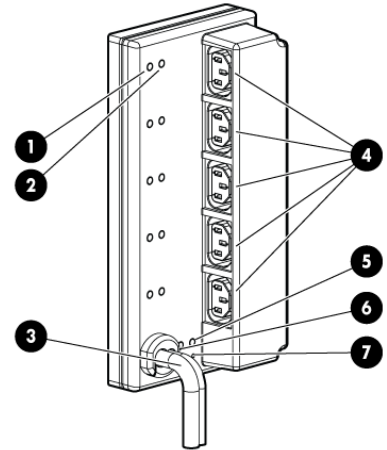
*リセット ボタンを押しても、コンセントへの電力供給は維持されます。コンポーネントのリセット時には、わずかな時間だけ管理機能が失われます。

インテリジェント エクステンション バーの特長（付属している場合）

- 装置を電源に素早く簡単に接続するために便利な、複数の電源コンセントを備えています。
- インテリジェント エクステンション バー全体と各コンセントの状態が緑色の電源インジケータによって示されます。
- imPDUディスプレイ ユニットに表示されている電流に対応するコンポーネントが青色のUIDインジケータによって示されます。
- imPDU Webインターフェイスを使用して、各インテリジェント エクステンション バー、コンセント、およびコンセントUIDのオン/オフを手動で制御できます。
- 2.4mの入力電源コードが付いています。
- 電源コード固定用ブラケットが付属しています。

インテリジェント エクステンション バーの各部

インテリジェント エクステンション バーの定格出力の合計は16Aです。



番号	説明
1	1列に並んだ緑色の電源インジケータ（コンセントごとに1つ）
2	1列に並んだ青色のUIDインジケータ（コンセントごとに1つ）
3	2.4mの入力電源コード
4	5つの10AのインテリジェントIEC-320 C13コンセント
5	インテリジェント エクステンション バー全体の青色のUIDインジケータ
6	インテリジェント エクステンション バー全体の緑色の電源インジケータ
7	リセット ボタン*

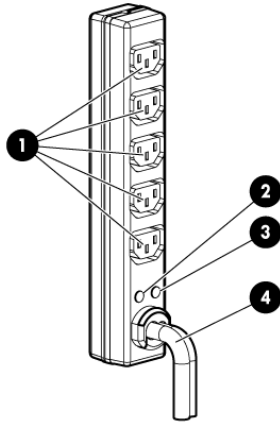
*リセット ボタンを押しても、インテリジェント コンセントへの電力供給は維持されます。インテリジェント エクステンション バーのリセット時には、わずかな時間だけ管理機能が失われます。

エクステンション バーの特長 (付属している場合)

- 装置を電源に素早く簡単に接続するために便利な、複数の電源コンセントを備えています。
- 緑色の電源インジケータを備えています。
- エクステンション バー電流がimPDUディスプレイ ユニットに表示されると青色のUIDインジケータが点灯します。
- imPDU Webインターフェイスを使用して、各エクステンションバーUIDのオン/オフを手動で制御できます。
- 2.4mの入力電源コードが付いています。
- 電源コード固定用ブラケットが付属しています。

エクステンション バーの各部

エクステンション バーの定格出力の合計は16Aです。



番号	説明
1	5つの10AのIEC-320 C13コンセント
2	緑色の電源インジケータ
3	青色のUIDインジケータ
4	2.4mの入力電源コード

キットの内容

コントロール ユニット ハードウェア

コントロール ユニット :

- ドキュメンテーションCD
- 本書
- 0Uマウント用ブラケット (2)
- 1Uマウント用ブラケット (2)
- ディスプレイ ユニット (1)
- シリアル ケーブル (2)
- コントロール ユニット コード固定用ブラケット (1)
- 結束バンド
- ハードウェア マウント用ネジ

コントロール ユニット (エクステンション バー付き) :

- ドキュメンテーションCD
- 本書
- 0Uマウント用ブラケット (2)
- 1Uマウント用ブラケット (2)
- ディスプレイ ユニット (1)
- シリアル ケーブル (2)
- コントロール ユニット コード固定用ブラケット (1)
- 電源コード固定用ブラケット (4)
- 電源コード固定用バンド
- 結束バンド
- エクステンション バー ハードウェア
- ハードウェアマウント用ネジ

エクステンション バー ハードウェア (付属している場合)

このキットには、部品によっては余分な数量が含まれている場合があります。必要に応じてご使用ください。

モデル	エクステンションバーの数	ブラケットの数	エクステンションバー電源コード固定用バンドの数	コントロールユニット結束バンドの数
AF531A NA/JPN	4	8	22	6
AF532A NA/JPN	4	8	22	6
AF534A INTL	4	8	22	6

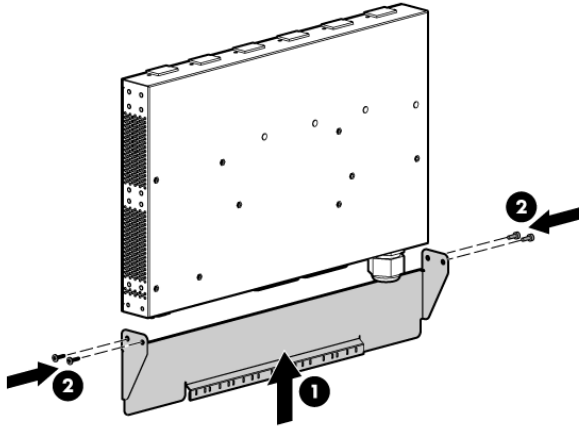
必要な工具

- プラス ドライバー
- トルクス ドライバー (T-25)
- ケージ ナット取り付け用工具 (ご使用のラック ハードウェアに付属しています)

コントロール ユニットの取り付け

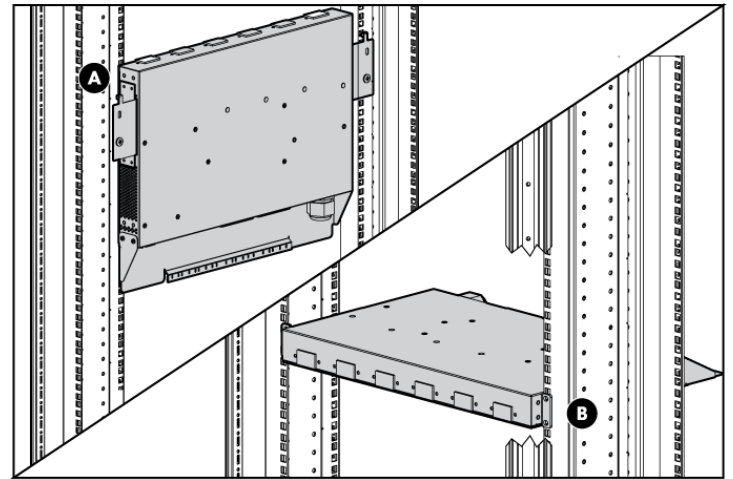
コントロール ユニット コード固定用ブラケットの取り付け

コントロール ユニット コード固定用ブラケットは、次の図に示すように取り付けます。ただし、コントロール ユニット コード固定用ブラケットは、必要に応じて取り付けてください。



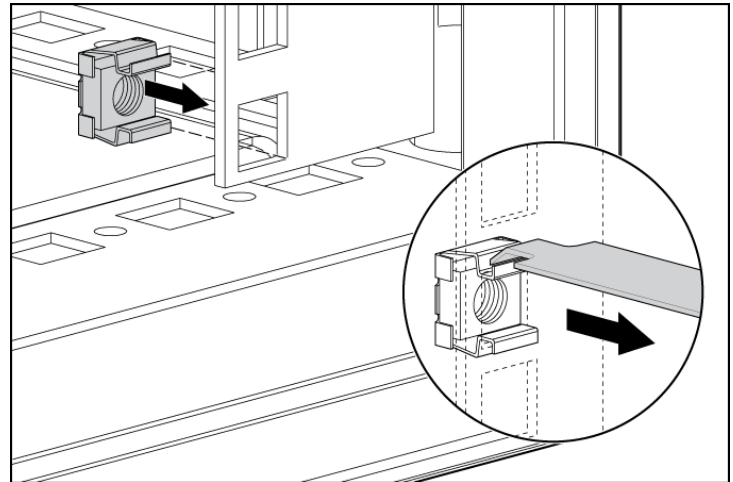
コントロール ユニットのラックへの取り付け

コントロール ユニットのラックに設置する方法は2種類あります。コントロール ユニットにOUブラケット (A) を取り付けているか1Uブラケット (B) を取り付けているかによって異なります。



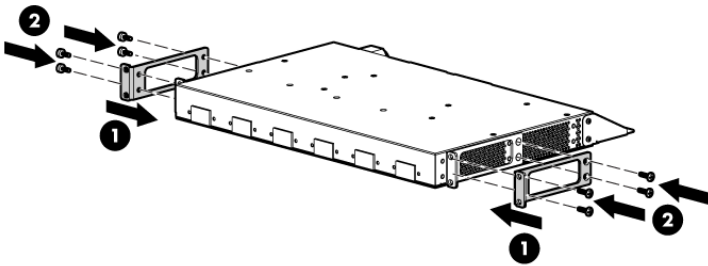
1Uコントロール ユニットの角穴レールへの取り付け

注：角穴レールに取り付ける場合は、ラックに付属のM6ネジとケージ ナットを使用してください。

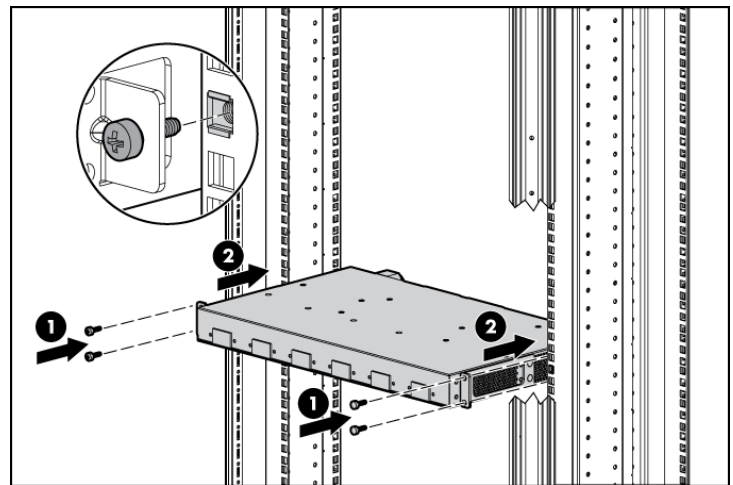
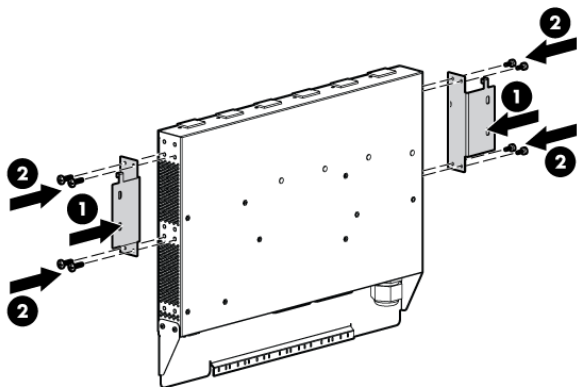


1Uブラケットの取り付け

ラック タブはどちらの向きにも使用可能で、imPDUは、回路ブレーカー側と電源コード側のどちらを正面に向けても取り付けられます。1台のimPDUをラックの正面側に設置し、もう1台のimPDUをラックの背面側に設置することにより、1U構成で2台のimPDUを設置することができます。

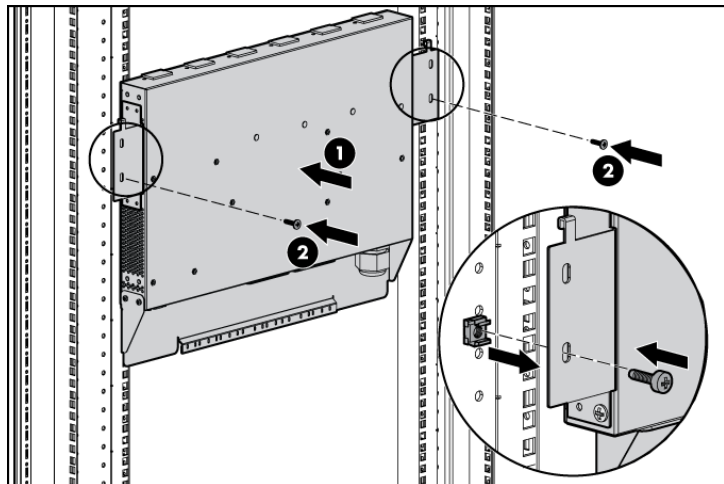


OUブラケットの取り付け



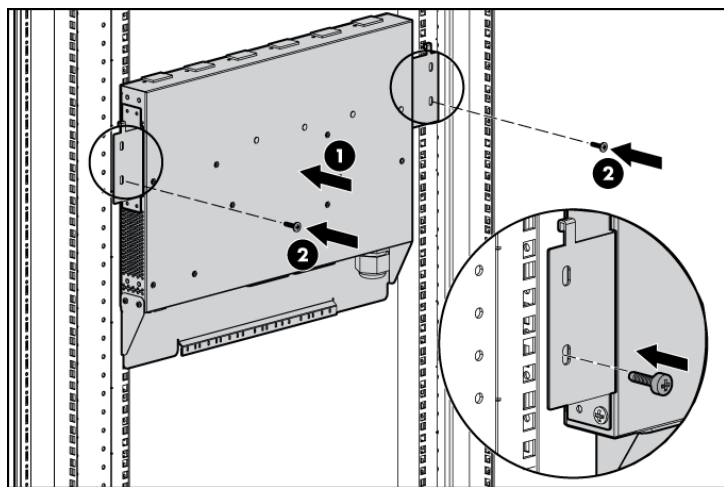
OUコントロール ユニットの角穴レールへの取り付け

注：角穴レールに取り付ける場合は、ラックに付属のM6ネジとケージ ナットを使用してください。



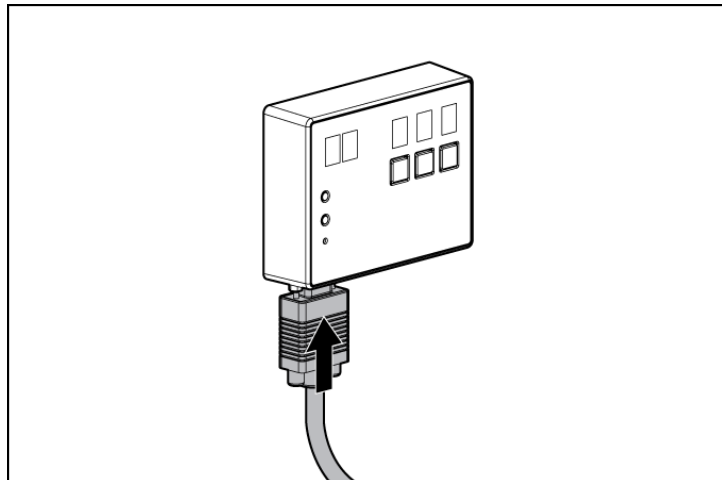
OUコントロール ユニットの角穴および丸穴レールへの取り付け

注：角穴および丸穴レールに取り付ける場合は、このキットに付属のマウント用シート ネジを使用してください。

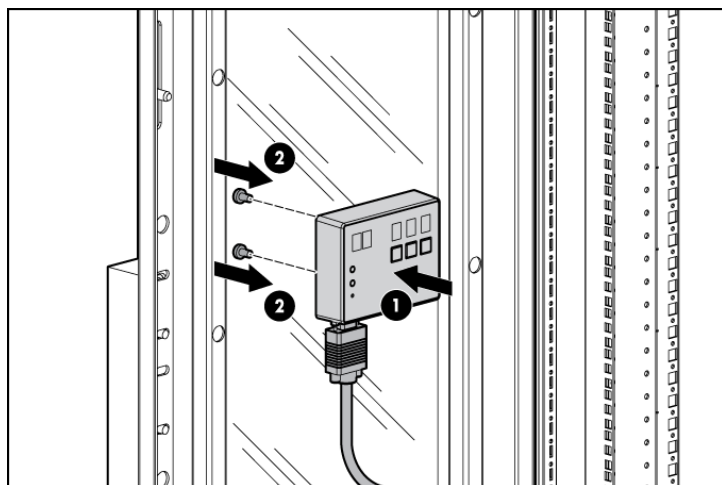


ディスプレイ ユニットの取り付け

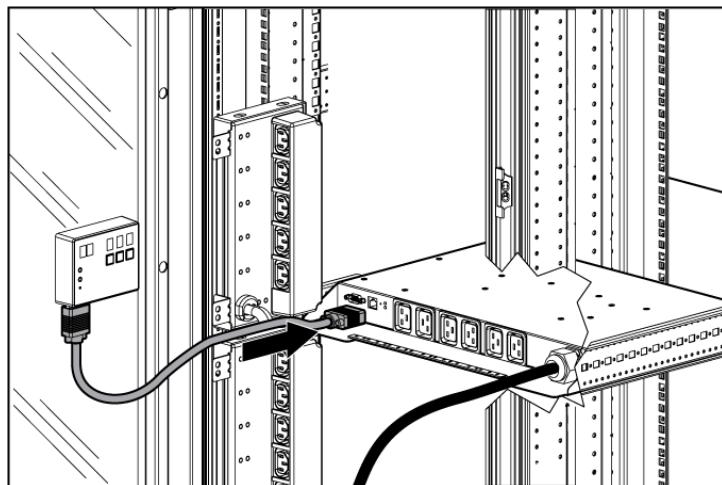
1. シリアル ケーブルを、ディスプレイ ユニットのPDUシリアルコネクタに接続します。



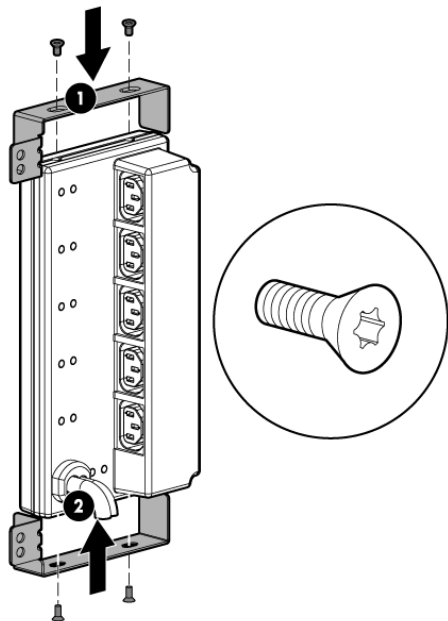
2. ディスプレイ ユニートをラック ドアの内側に取り付けます。付属のネジをラック ドアの通気穴に通して固定してください。



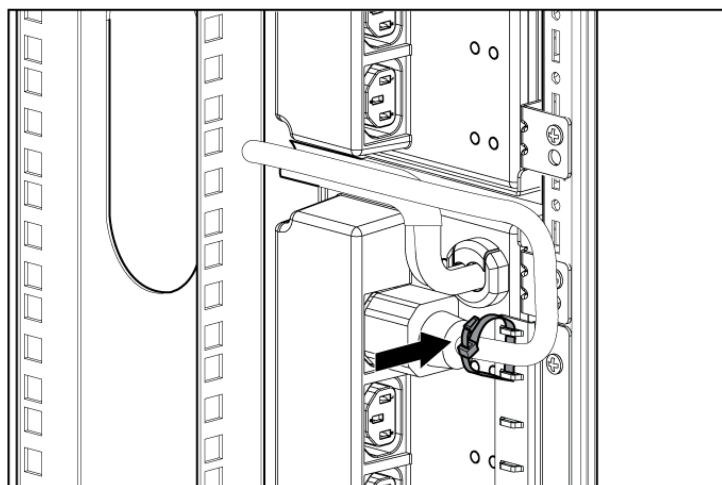
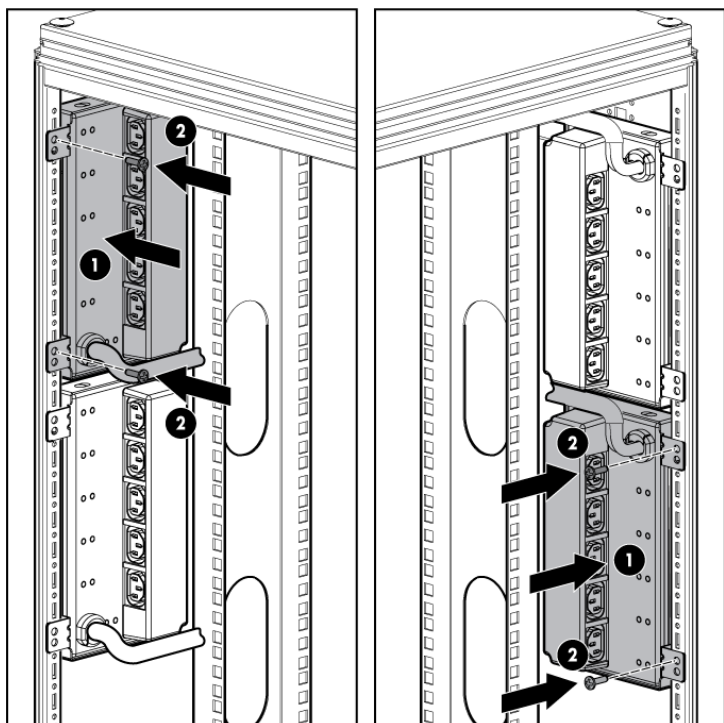
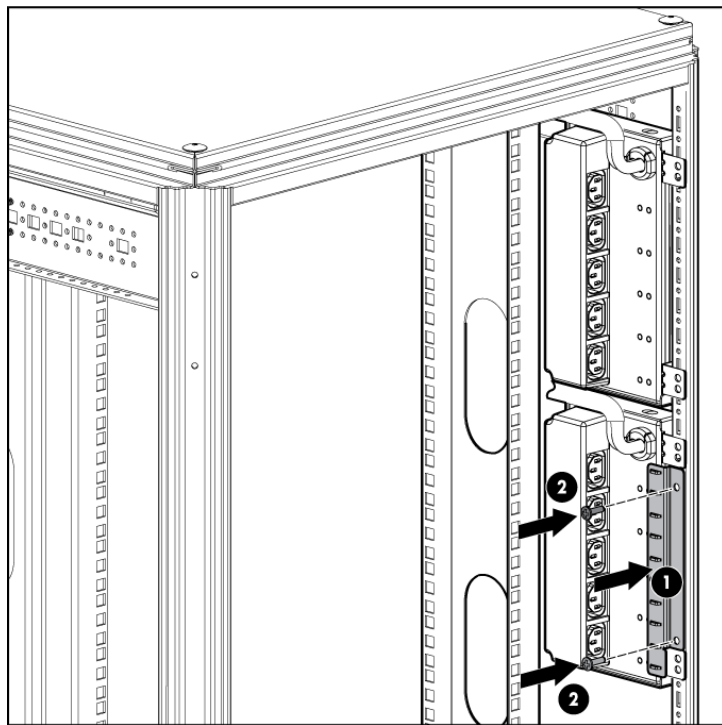
3. シリアル ケーブルを、コントロール ユニットのシリアル コネクタに接続します。



インテリジェント エクステンション バーの取り付け（付属している場合）

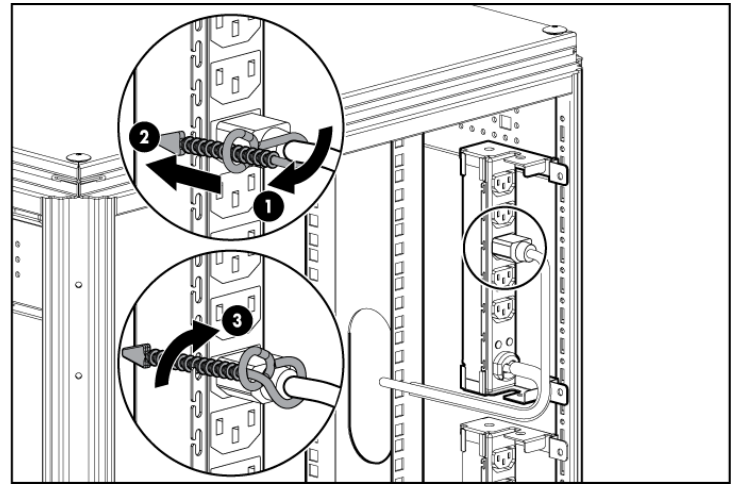
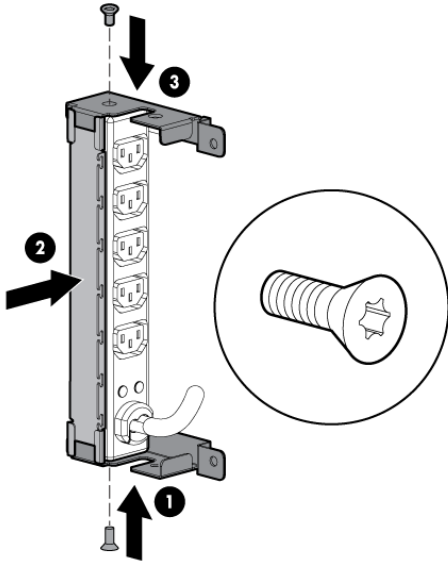


コード固定用ブラケットは、必要に応じて取り付けてください。



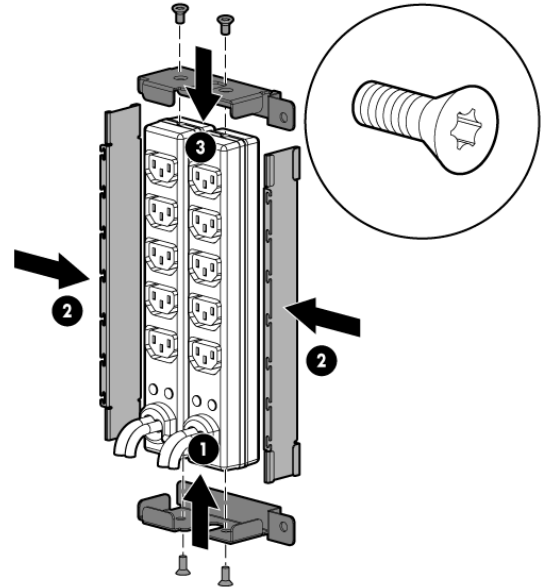
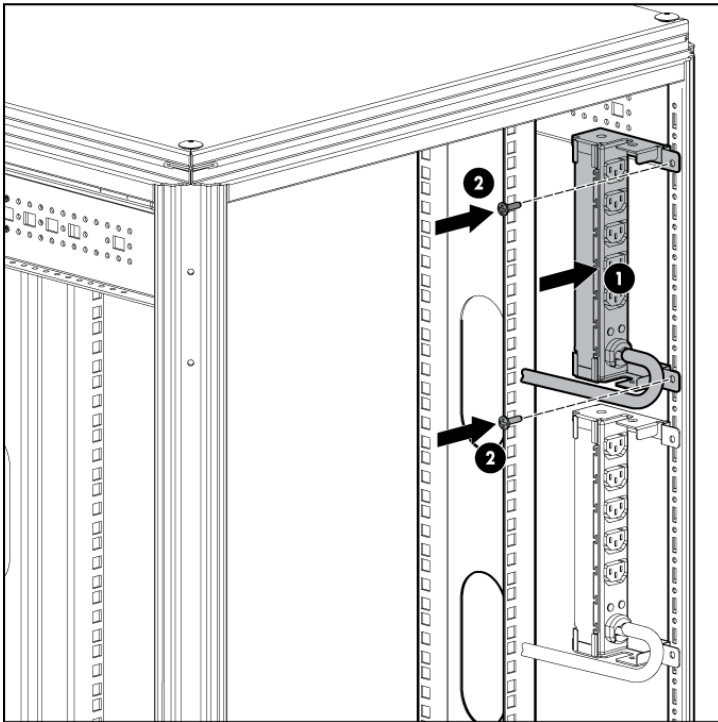
シングル構成でのエクステンションバーの取り付け（付属している場合）

コード固定用ブラケット（1）は、次の図に示すように取り付けます。ただし、コード固定用ブラケットは、必要に応じて取り付けてください。



ダブル構成でのエクステンションバーの取り付け（付属している場合）

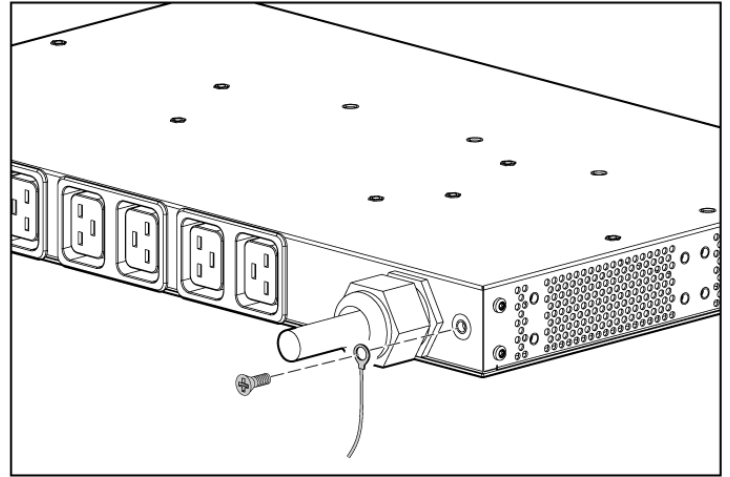
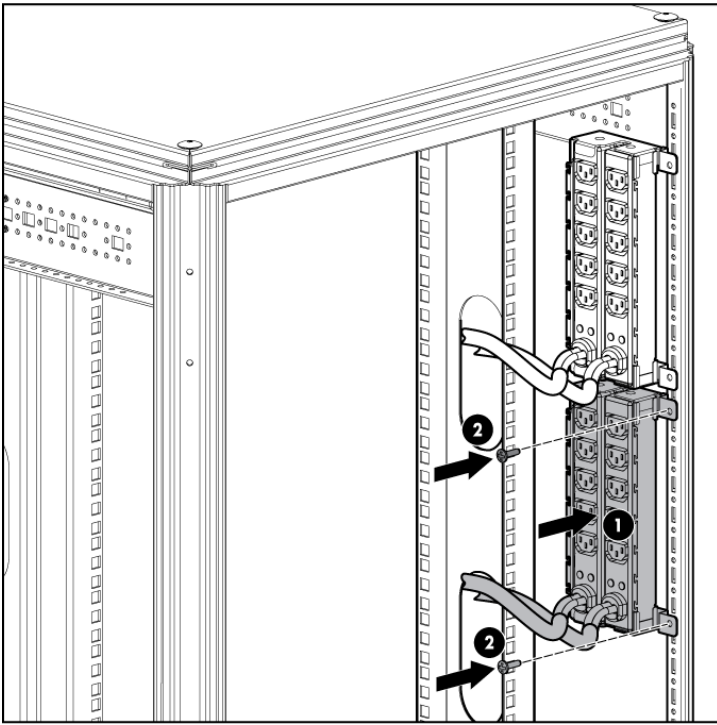
コード固定用ブラケット（1）は、次の図に示すように取り付けます。ただし、コード固定用ブラケットは、必要に応じて取り付けてください。



接地用ケーブルの接続

装置には接地用ネジが装備されており、導体を接続するポイントとして使用できます。ラックに導体がある場合は、接地用ケーブルを使用して接続し、接地されていない金属部分を接地します。

接地用ケーブルは、このキットには付属していません。



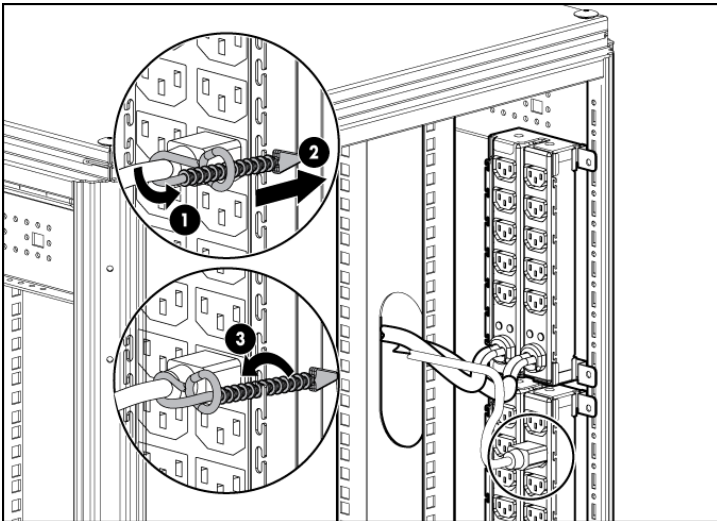
imPDUの電源への接続

⚠ 警告：感電や装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

- 入力電源コードは、簡単に手の届くところにある装置付近のアース付きコンセントに接続してください。
- 入力電源コードのアース付きプラグは必ず使用してください。アース付きプラグは安全上重要な機能です。
- 延長コードは使用しないでください。

imPDUをアース付き商用電源コンセントに接続します。

各モデルのプラグ構成の規格に従って、AC分岐回路過電流保護機能を設定してください。各モデルの最大過電流定格については、「デバイスの接続」（11ページ）を参照してください。



デバイスの接続

デバイスを接続する際は、エクステンション バーおよびコントロールユニットの容量を超えないように、相全体で負荷を均等に分散させてください。imPDUの定格負荷を超えないようにしてください。各出力に接続されるすべての装置の定格電流の合計は、imPDUに記載されている出力定格の合計を超えてはなりません。

コントロールユニット	コントロールユニットの入力定格	最大分岐回路定格	各コンセントの定格電流と形状	負荷回路ブレーカーの定格電流	各相の定格電流
AF520A NA/JPN	24A 単相	30A	16A IEC-320 C19	20A	24A
AF521A NA/JPN	40A 単相	50A	16A IEC-320 C19	20A	40A
AF522A NA/JPN	24A 三相	相当たり 30A	16A IEC-320 C19	20A	相当たり 13.86A
AF533A NA/JPN	40A 三相	相当たり 50A	16A IEC-320 C19	20A	相当たり 23.1A
AF523A NA/JPN	48A 三相	相当たり 60A	16A IEC-320 C19	20A	相当たり 27.71A
AF525A INTL	32A 単相	32A	16A IEC-320 C19	16A	32A
AF526A INTL	16A 三相	相当たり 16A	16A IEC-320 C19	16A	相当たり 16A
AF527A INTL	32A 三相	相当たり 32A	16A IEC-320 C19	16A	相当たり 32A

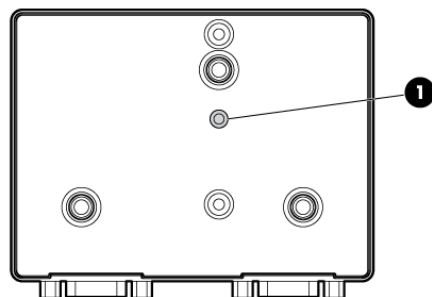
* 3相のimPDUの場合、各相は次のように定義されます。

- A相 - コンセント3およびコンセント6
- B相 - コンセント2およびコンセント5
- C相 - コンセント1およびコンセント4

エクステンションバー	エクステンションバー全体の定格電流	コンセントの形状	各コンセントの定格電流	コンセントモニターおよびコントロール
AF528A	16A	IEC-320 C13	10A	なし
AF529A インテリジェント	16A	IEC-320 C13	10A	あり

ディスプレイユニットのLEDインジケータのチェック

ラック ドアを閉じたときに見えるLEDインジケータ (1) が点灯または点滅している場合は、ユーザー ガイドの「トラブルシューティング」の項に記載されている詳細を参照してください。



ネットワーク ケーブルの接続

コントロールユニットのネットワークコネクタとネットワークジャックを、標準のEthernetケーブルで接続します。この接続は、TelnetまたはWebインターフェイスを使用してimPDUにアクセスするために使用します。

ホスト コンピューターの接続

ディスプレイユニットのPCシリアルコネクタとホストコンピュータのシリアルコネクタを、シリアルケーブルで接続します。この接続は、端末エミュレーションプログラムを使用してimPDUを構成したり、imPDUにアクセスしたり、imPDUをアップグレードしたりするために使用します。



注意：ディスプレイユニットを経由せずにホストコンピュータをimPDUに直接接続することはできません。imPDUと正常に通信するために、ホストコンピュータは、必ず、ディスプレイユニットに接続してください。

回路ブレーカーのチェック

デバイスに電力が供給されない場合は、回路ブレーカーを調べて、必要に応じてリセットしてください。それでも電力が供給されない場合は、HPのサービス窓口までご連絡ください。

ディスプレイユニットでの電流の表示

imPDUコンポーネントの電流を表示するには、以下の手順に従ってください。

1. コンポーネントに対応するディスプレイユニットのボタンを押します。
 - **PDU** - imPDU構成内のPDUをスクロールします。
 - **LS** - imPDU構成内のimPDUロードセグメント/エクステンションバーをスクロールします。
 - **Outlet** - imPDU構成内のインテリジェントエクステンションバーコンセントをスクロールします。

対応するボタンの上にあるLED数値ディスプレイに、選択されている電流が表示されます。

注：ロード セグメントにインテリジェント エクステンション バーが接続されている場合は、電流数値LEDディスプレイにロード セグメントの値とコンセントの値が交互に表示されます。同時に、コンセント数値LEDディスプレイにもコンセントの値と「J」（ロード セグメントの電流の合計）が交互に表示されます。

- 必要な電流が選択されてディスプレイに表示されるまで、ボタンを押しつつコンポーネントをスクロールします。

エクステンション バーまたはインテリジェント エクステンション バー コンセントの青色のUIDインジケータが点灯して、表示されている電流が示されます。

端末エミュレーション プログラムの起動

注：ハイパーターミナルは、Microsoft® Windows®に付属のシリアル通信プログラムです。この項では、ハイパーターミナルを例に、端末エミュレーション セッションのセットアップについて説明します。別のユーティリティを使用する場合は、手順が異なる可能性があります。

- ホスト コンピューターが接続されていることを確認します。
- ホスト コンピューターで、[スタート]メニューから、[すべてのプログラム]、[アクセサリ]、[通信]、[ハイパーターミナル]の順に選択します。
[接続の設定]ウィンドウが表示されます。
- 名前を入力し、接続用のアイコンを選んで、[OK]をクリックします。
[接続の設定]ウィンドウが表示されます。
- シリアル ケーブルを接続した、ホスト コンピューター上のシリアル コネクタを選択して、[OK]をクリックします。
[COMのプロパティ]ウィンドウが表示されます。
- 次のパラメーター値を選択して、[OK]をクリックします。
 - ビット/秒 - 115200
 - データ ビット - 8
 - パリティ - なし
 - ストップ ビット - 1
 - フロー制御 - なし

リモート アクセスのためのimPDUの設定

- コントロール ユニットにネットワーク ケーブルが接続されていることを確認します。
- ディスプレイ ユニットと端末エミュレーション セッションが開かれているホスト コンピューターがシリアル ケーブルで接続されていることを確認します。
- ディスプレイ ユニットまたはコントロール ユニットのリセット ボタンを押します。
ホスト コンピューター上の端末エミュレーション セッション画面で、POSTが実行され、次のプロンプトが表示されます。
Press any key in 5 seconds to enter the Service menu.
- 任意のキーを押して、[HP Intelligent PDU Service]メニューを表示します。
- サービス メニューのプロンプトで、1を入力して[Module Configuration]を開きます。
[HP Intelligent PDU Main]メニューが表示されます。このメインメニューを使用して、TelnetまたはWebインターフェイス経由でimPDUにリモートからアクセスするための最小限の設定を行います。このメニューを端末エミュレーション プログラムやTelnet接続と組み合わせて、他の設定値を指定することもできます。

注：ご使用のネットワークがDHCPサーバーを使用するように設定されている場合、ネットワーク設定は自動的に割り当てられます。割り当てられた値を確認してメモしてください。

- ネットワークがDHCPサーバーを使用するように設定されていない場合は、次の操作を行います。
 - メイン メニューのプロンプトで、1を入力して[Network Configuration]サブメニューを開きます。
 - プロンプトで1を入力して、[IPv4 Network Configuration]サブメニューを開きます。
 - プロンプトで4を入力して、ブート モードを静的IPに変更します。
 - プロンプトで1を入力して、imPDUのIPアドレスを入力します。
 - プロンプトで2を入力して、imPDUのサブネット マスクを入力します。
 - プロンプトで3を入力して、imPDUのデフォルト ゲートウェイを入力します。
 - プロンプトで0を入力して、メイン メニューに戻ります。
- 次の操作を行い、Webアクセスを設定します。
 - メイン メニューのプロンプトで、1を入力して[Network Configuration]サブメニューを開きます。
 - プロンプトで4を入力して、[Web Access Configuration]サブメニューを開きます。
 - 必要に応じて、Webアクセスを有効または無効にするサブメニュー オプションを使用して、関連ポートを設定します。
- 次の操作を行い、Telnetアクセスを設定します。
 - メイン メニューのプロンプトで、1を入力して[Network Configuration]サブメニューを開きます。
 - プロンプトで3を入力して、[Remote Console Configuration]サブメニューを開きます。
 - 必要に応じて、Telnetアクセスを有効または無効にするサブメニュー オプションを使用して、関連ポートを設定します。
- プロンプトで0を入力して、メイン メニューに戻ります。
- プロンプトで0を入力して、設定ユーティリティを終了します。
- プロンプトでsを入力して設定を保存し、設定ユーティリティを閉じます。

Webインターフェイスへのアクセス

△ 注意：imPDUへのブラウザー アクセスを、ファイアウォールまたは分離されたネットワークを使用した外部アクセスから隔離することを強くおすすめします。

- サポートされているブラウザーを起動します。ブラウザーのウィンドウが表示されます。
- [アドレス]フィールド (Microsoft® Internet Explorerの場合) またはロケーション フィールド (Mozilla、およびFirefoxの場合) に、次を入力します。
`https://xxx.xxx.xxx.xxx:port`
ここで、xxx.xxx.xxx.xxxはIPv4またはIPv6アドレス、portはHTTPSポートです。デフォルト ポートは、ポート443です。
ログイン画面が表示されます。
- [ユーザー名]フィールドにユーザー名を入力します。デフォルトのユーザー名はadminです。
- [パスワード]フィールドにパスワードを入力します。デフォルトのパスワードは、adminです。
- [言語]ドロップダウン ボックスから適切な言語を選択します。
- [サイン イン]をクリックします。HPインテリジェントPDUのWebインターフェイスが表示されます。